

市政おおの

57.6.15

No. 363

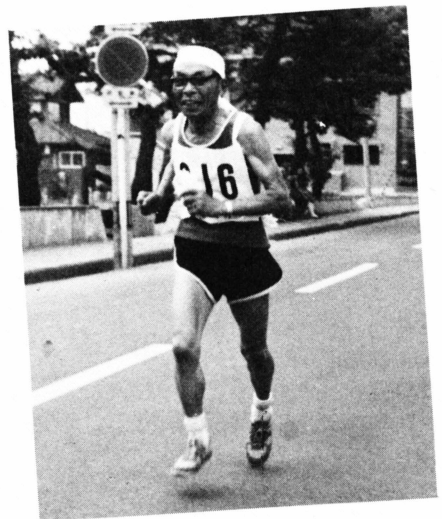


第18回大野マラソン



参加者は1,000人を超える

6歳のチビッコや74歳のお年寄りも



第18回大野マラソンが、5月30日市内外からこれまでの最高の1,100人が参加して開かれました。

真夏のような暑さにもめげず、スタート地点の市民グラウンド周辺には闘志をみなぎらせた選手が続々と集合。午前9時の中学校男子5キロを皮切りに次々とスタート。

2～20キロの4部門11コースに日ご

ろの練習の成果を發揮し、元気いっぱいに走りました。

2キロの親子の部には63組(131人)が参加。最年少は小学1年生の飯田裕治君と山崎寛史君でした。どのチビッコもお父さんやお田さんと仲良くゴールインするなど、ほほ笑ましい光景が見られました。

最年長は高校・一般男子10キロに出

場した永野由郎さん(74歳)で、福井市から参加しました。「大野マラソンは初参加です。毎日2～3キロは走っていますが、10キロに挑んだのは初めてです。でも、自分の思いどおりのペースで完走出来て最高に満足です」と、息をはずませながらうれしそうに話しており、周囲の人からも温かい祝福を受けていました。

緊急医療施設として定着

2ヵ月間に428人が受診

休日急患診療所



急病で治療を受ける幼児（6月6日）

この4月、開成中学校北側にオープンした休日急患診療所（健康管理センター内）の2ヵ月間の利用状況がまとまりました。

先月まで12回の診療が行われた結果、表1のように利用者は延べ428人にも上っています。

1日当たり平均して35.7人が受診したことになり、緊急医療施設として十分に活用されていることがわかります。

内訳は内科・小児科系が255人、外科系が173人となっています。地域別ではやはり市内が最も多く375人と87.6%を占めています。

年齢別では6歳未満147人（34.3%）6～18歳95人（22.2%）となっており、低・若年齢層が過半数に達しているのが目立ちます。

表1 4・5月の利用状況

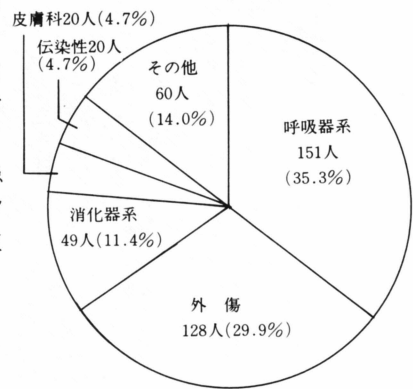
月	日	受診者	月	日	受診者
4.	4	22人	5.	3	60人
	11	28		5	25
	18	20		9	44
	25	37		16	36
	29	37		23	30
5.	2	42		30	47

延べ12日で428人が利用

さらに疾病別に分類すると、風邪や急性へントウ炎・気管支炎などの呼吸器系の疾患が151人（35.3%）とトップ。次いで、ぎ傷・裂傷・切り傷・打撲などの外傷によるものが128人（29.9%）です。そのほか、胃腸炎・虫垂炎などの消化器系疾患49人（11.4%）皮膚科疾患20人（4.7%）となっています。風しんや水痘などの伝染性疾患も20人（4.7%）見られます。

なお、救急車で搬入は11件ありました。

表2 受診者の疾病別分類



保険証を忘れないで

治療費の全額が自己負担に

この診療所は休日に急に体の具合が悪くなったり、けがをした場合に利用してもらおう施設です。

平日から体の異常に気づいた人は



受付では必ず保険証を

早めにかかりつけの医院や診療所で治療を受けるように心掛けて下さい。

もし急病で利用されるときは①加入している保険証②一部負担金——を忘れずにお持ち下さい。保険証がない場合は、治療費の全額が本人負担になりますので、注意して下さい。

診療が行われるのは日曜日・国民の祝日と1月2・3日で、時間は午前9～12時、午後1～5時です。正しい利用に協力をお願いします。

<所在地> 篠座117号6番地1

<電話> 5-7333

事前の問い合わせは市保険衛生課（5-7333）へどうぞ。



親子で参加を

ふるさとの歴史探訪

市教育委員会は、次のように「親子のふるさと歴史探訪」を開きます。多数参加して下さい。

〈日時〉 6月27日(日) 午前9時～午後3時。雨天の場合は7月4日(日)に延期

〈集合場所〉 午前8時50分までに市役所前へ

〈乗り物〉 自転車

〈対象〉 小学生と親、または中学生だけでもよい

〈費用〉 無料

〈持ち物〉 筆記用具・弁当など

〈講師〉 市文化財保護委員 河原哲郎氏

〈申し込み〉 市教委社会教育課(5-7350)へ

美容と健康に

「ヨガ体操」はいかが

美容と健康づくりに「ヨガ」をやってみませんか。

勤労青少年ホームで、次のように「ヨガ教室」が始まります。多数参加下さい。

〈期間〉 6月21日(月)～58年3月

スマイル

「年間ポイ捨て10億個」

捨てるなら 飲むな

—新格言



健康は自らの手で

講座で知識と理解を深めよう

健康は自らの努力と注意で得るものだといわれています。

忙しい毎日を過ごしている間に身体がむしばまれ、いつの間にか取り返しのつかないようになることが多いのです。そのため、日ごろから健康に関する正しい知識と理解を深めることは大切なことです。

市と県地域保健医療対策協議会では次のように「健康大学講座」を開きますので、多数参加下さい。

〈日時〉 7月11日～12月5日、毎月2回の日曜日、午前9時30分～11時30分

〈回数〉 毎回2講座、全22講座

〈会場〉 市保健センター

〈定員〉 100人

〈受講料〉 無料、ただしテキスト代500円負担

〈申し込み〉 受講希望者は6月30日(水)までに保健センター(5-7333)へ申し込みのこと

月 日	講 座 内 容	月 日	講 座 内 容
7	11 開 講 式 健康と病気・医師と患者	9 26 骨と関節の病気 消化器の病気	
	心 の 病 気 講演「病理学と老化」	10 10 脳神経の病気 子どもの病気	
	25 循環器の病気 内分泌の病気	10 24 妊娠と出産 婦人科の病気	
8	8 呼吸器の病気 腎臓と泌尿器の病気	11 14 看護法 救急法	
	22 耳鼻咽喉の病気 目の病気	11 28 血液の病気 栄養の正しい知識	
9 19 アレルギーとこう原病 皮膚の病気	12 5 救急法実習・医政問題 閉 講 式		

の毎週月曜日

〈部門〉 一般の部(年齢制限なし)

午後2～3時30分

青年の部(15～30歳までの勤労者) 午後7～9時

〈定員〉 一般・青年とも、それぞれ40人

〈会場〉 勤労青少年ホーム軽運動室

〈会費〉 月3,000円

〈申し込み〉 勤労青少年ホーム(中野町3丁目1-16 5-7221)

はかりの定期検査

最寄りの会場で

はかりの定期検査が次のとおり行われます。商取引や証明等に使用するはかりは、毎年検査を受けなければなりませんので、最寄りの会場で受けて下さい。

はかりをよく掃除し、名札を付けて持参下さい。

手数料は100～1,000円(はかり

によって異なる)が必要です。

7月12日(月) 午前10～12時

富田公民館

午後1～3時

下庄公民館

7月13日(火) 午前10時～午後3時 市民会館

7月14日(水) 午前10時～午後3時 市役所

7月15日(木) 午前10～12時

上庄公民館

7月20日(火) 午前10時～午後3時 市役所

観光切手帳を発行

大野郵便局ではこのほど、市内観光切手帳を1,000部発行しました。

市内の代表的な観光地7ヵ所が、3色刷りのスケッチ画で紹介されており、旅情をそるものです。

9種類の切手が添えられ、一部500円です。お求めは大野郵便局で。

市民カレンダー

6月25日～7月9日

25 (金)	救らいの日	行政相談	13.00～15.00	下庄公民館	今月の納税 市・県民税 第1期分 6月30日までに納めて下さい。
26 (土)					
27 (日)		市総体陸上大会 親子歴史探訪	8.30～15.00 9.00～15.00	市民グラウンド 犬山	
28 (月)	貿易記念日	成人病検診	9.30～11.00	下庄公民館	成人病検診 13.30～15.00 下庄公民館
29 (火)		成人病検診	9.30～11.00	中津川公民館	
30 (水)		結婚相談	10.00～15.00	有終会館	成人病検診 13.30～15.00 市民会館
1 (木)	市制記念日	成人病検診	9.30～11.00	堂本公民館	心配ごと相談 9.00～12.00 市役所
	国民安全の日	成人病検診	13.00～14.30	菖蒲池公民館	
2 (金)	半夏生	成人病検診	9.30～11.00	中据公民館	
3 (土)		行政相談	13.00～16.00	有終会館	
4 (日)					
5 (月)		税務・経理相談	10.00～16.00	商工会議所	27日に子ども芸術劇場 劇団2月のみなさんによる「はだかになった殿さん」が公演されます。 <日時> 6月27日(日) 午前10時と午後1時30分の2回 <場所> 大野市民会館大ホール <入場券> 1枚400円。市民会館各公民館でお求めを
		愛育会検診	13.30～14.30	下庄公民館	
6 (火)	満月				
7 (水)	小暑	結婚相談	10.00～15.00	有終会館	
		愛育会育児相談 経営相談	13.30～15.00 13.00～16.00	上庄公民館 商工会議所	
8 (木)		心配ごと相談 市長選挙告示	9.00～12.00	市役所	
9 (金)					

発行 福井県大野市 編集 秘書広報課(電話 ⑥1111) 印刷 (株)松浦印刷

福祉スポーツ大会

400人がさわやかな汗

市福祉スポーツ大会が5月23日有終南小学校グラウンドで開かれました。絶好のスポーツ日和に恵まれ、在宅障害者や施設入所者・ボランティアなど約400人が参加。風船割りやラムネ飲みなどのユ

ーモラスなゲームを楽しんだり、走り幅跳びや1,000m走の本格的な競技に挑み、さわやかな汗を流しました。熱の入った応援も加わり、会場は終始明るくにぎやかな雰囲気になっていました。

